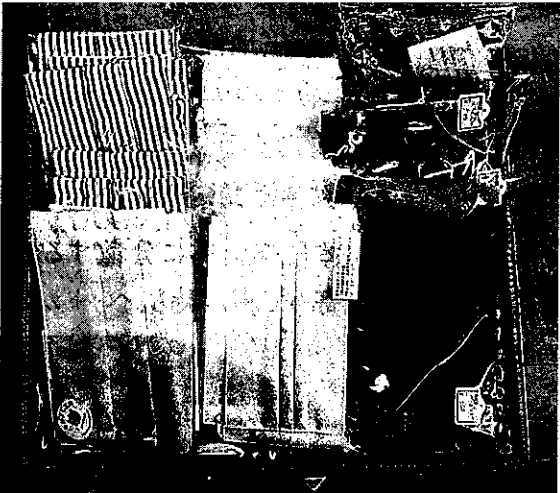


手作りマスク販売

障害福祉事業所 芦屋市役所で

芦屋市役所地下1階の障害福祉サービス事業所の売店で、市内3カ所業所の利用者やスタッ



障害福祉サービス事業所の利用者やスタッフが製作した手作りの布マスクを芦屋市提供

フが製作した手作りの布マスクが販売されている。市職員を中心に売れており、使い勝手がいいと好評だ。使い捨てマスクの品

簿が続いていることから、市は各障害福祉サービス事業所に相談。4月上旬から販売を始めた。布マスクは1個500円と600円。肌触りの良い素材が使用され、窓口対応する職員らからは息苦しくない

と書かれているという。材料に限りがあるため、なくなり次第販売終了する。障がい福祉課の柏原由紀課長は「布マスク作りで社会に貢献している。これを機会に障害福祉への理解が深まればと話していた。【降本浩二】